

東風

HARUKAZE



令和2年4月16日発行

新宮東中3・2年生の皆さんへ 新入生 誓いの言葉



より “しなやかな” 学び舎に③

昨日、1年生の担任の先生方から、ご自宅に電話をさせていただきました。保護者の皆様におかれましてはご協力ありがとうございました。1年生はまだ新宮東中学校に制服を着て登校をしていないのですが、生徒の皆さんの元気な声を聴くことができ、担任の先生方も大変喜んでありましたよ。

今回は、新入生代表生徒の 生島 理久さん（新宮東小学校卒）が、入学式で述べる予定だった誓いの言葉をご紹介します。入学式には教育委員会やPTAからお祝いに来ていただく予定でした。宮本会長同様、生島さんが期待と緊張感をもってことばを練り上げた文章です。全ての生徒の願いである「誰もが居心地のよい学校」を、3・2年生と新入生で力を合わせ築き上げていきましょうね。



《誓いの言葉》

あたたかな春のおとずれと共に私たちは今日、新宮東中学校の入学式を迎えることができました。この新宮東中学校の一員となった142名を代表して、ご挨拶させていただきます。

僕は、今年の一月までは、中学生として、何事も上手にやっていけるのか、とても心配でした。二月に新宮東中学校に来て、「未来予想図」の勉強を先輩方としました。職場体験や部活動の説明を優しく、丁寧にしてもらったおかげで、少しまだドキドキした気持ちもあるけれど、不安な気持ちがなくなりました。

そして、部活動や勉強、新しい仲間づくりなど、たくさんのことに挑戦してみたいという気持ちが大きくふくらんできました。特に、部活動が楽しみなので、積極的に取り組んでいきたいです。

また、勉強では、授業ごとに先生が変わることや、専門的になることを楽しみにしています。

中学校では、たくさんの友達と関わりながら生活し、絆を深めていきたいです。誰もが学校にすることが居心地がよいと思えるように、新宮東中学校の先輩方と「みんな違って みんないい」集団を一緒に創りあげたいと思います。

本日は、新型コロナウイルスの感染拡大予防などで大変な中、私たちのために教育委員会の皆様や、PTA会長様、多くの先生方にお祝いをいただき、感謝の気持ちでいっぱいです。

これからは、中学校の先生方、先輩方、家族からのたくさんのアドバイスとサポートを受けながら、新宮東中学校での生活を頑張っていきます。

令和2年4月9日 新入生代表 生島 理久

右の写真は3月、入学式に向けて、PTA有志の皆さんと先生達で花植をしたときのものです。保護者の皆さんも、先生方も、そして何より先輩達も1年生が元気に登校してくる日を心待ちにしています。

「みんな違って みんないい」新宮東中学校を共に創り上げていきましょうね。生島理久さん、ありがとう！

